

上川管内

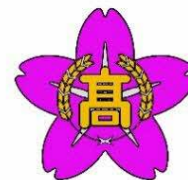
# 北海道美深高等養護学校あいべつ校

寄宿舍：無

スクールバス：無

## ■ 学校の基本情報

- 住 所 〒078-1403 上川郡愛別町字南町27番地
- 問 合 せ 先 TEL 01658-6-5811
- FAX 01658-6-5812
- E-mail aibetsukou-zO@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.aibetsukou.hokkaido-c.ed.jp>



## ■ 本校の概要

- 学校教育目標  
「自分らしく、よりよく生きる人を育てる」
- 校 訓  
「思考・実践」
- 概 要



本校は平成26年に開校した知的障がいのある生徒を対象とした高等支援学校です。  
各種製品の製造、清掃等の環境づくり、食堂サービスでの調理や接客などを組み合わせた学習を通して、勤労体験を豊かにし、その意義について理解を深めるとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てます。

## ■ 特色ある教育活動

自分らしく、よりよく生きる人を育てる

### 【 産業総合科 】

キャリア発達の視点に立ち、生徒一人一人の職業的自立に向け、課題を明らかにしながらその解決を図ることができる指導に努めています。

作物の栽培や加工（食品乾燥）、食堂サービス（調理・接客・経営）、木工製品の製造、清掃、印刷等の学習を行っています。系統的・継続的な学習や、体験を重視した学習を展開することで、生徒の自立と社会参加を促します。

### 【 作業学習 】

食品、流通・サービス分野と栽培、加工、製作分野の2つに分け、第2学年までに両方の分野を学習します。第3学年では、卒業後の進路等を踏まえ、どちらかの分野を選択し、学習します。選択に際しては、個別にキャリアカウンセリングを行い、生徒との面談を通して決定します。

### 【 あいべつ校デュアルシステム 】

愛別町をはじめ、近郊市町の企業等と連携し、校内での作業学習と並行して、企業での作業学習を行います。第1学年は10月から2月までの5か月間、第2学年は6月から9月までの4か月間の毎週火曜日に実施しています。取組の評価や課題等については、翌日に振り返る時間を設定するなど、次週の企業での作業学習や校内での作業学習に生かします。

### 【 地域と連携した学習 】

町内のイベントに協力員として参加したり、町内施設の清掃や町営団地の除雪を行ったりするなど、地域に根ざした教育活動に取り組んでいます。



作業学習：清掃作業



作業学習：食堂サービスでの接客  
(ティクアウト)



作業学習：木工作業



作業学習：食品乾燥作業



企業での作業学習：なめこの箱詰め



作業学習：除雪作業

## ■第1学年生徒の週時程表

【 産業総合科 】

	月	火	水	木	金	
	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	
1	音楽	体力 づくり	LHR	体力 づくり	体力 づくり	
2	数学	作業 学習	企業 内 作業 学習	情報	職業/ 家庭	社会
3	保健 体育			国語	作業 学習	作業 学習
4				理科		
5	作業 学習	作業 学習		国語 (特活)	書写	道徳 (国語)
6				SHR		SHR
	SHR	SHR		部活動	SHR	部活動

- 水曜日の5校時は、月に1回、生徒会活動や全校集会などの特別活動を行います。
- 木曜日の午後は、第1学年が書写、第2学年が美術を行います。
- 第1学年は、10月から2月の4か月間、毎週火曜日に、企業内作業学習として、町内の各企業等で作業学習を行います。

※ 登校時間 8:25 (月～金)  
 ※ 下校時間 15:20

## ■教育課程の特徴

- あいべつ校デュアルシステム  
 「あいべつ校協力会」を設立し、愛別町の関係機関と連携して、キャリア教育の推進に向けて、学校と企業が両輪となって学習活動に取り組みます。
- 各教科の学習  
 新しい学習指導要領の趣旨を踏まえ、キャリア発達の視点から、育成を目指す資質・能力を明確にし、卒業後の生活に必要な力を身に付けることができるよう、「主体的・対話的で深い学び」となる授業を行います。
- 総合的な探究の時間  
 北海道鷹栖養護学校や北海道旭川農業高等学校（R5は実施せず）との交流及び共同学習を通して、自己や他者への理解を促し、相手を思いやる気持ちや豊かな人間性を育みます。  
 また、あいべつ「きのこの里」フェスティバルでは、協力員として参加し、業務を担当したり、地域住民や来場者と交流を図ったりして、共生社会の実現に向けた取組を推進します。
- 自立活動の指導  
 生徒それぞれの生活環境や障がいの程度、特性等を見極め、給食を含めた全教育活動において自立や社会参加に向けた指導を行います。

## ■卒業後の主な進路先について（令和4年度実績）

- 一般就労～11名【小売りサービス業、木工、物流、土木、高齢者福祉施設、病院、製菓、自動車整備、清掃】
- 福祉就労～5名【就労移行支援事業所、就労継続支援B型事業所】

学校のWebページ

